

女性と神権

十二使徒定員会のダリン・H・オークス長老は次のように述べています。



「当時十二使徒定員会会長であったジョセフ・フィールディング・スミス大管長は、次のように述べています。『姉妹たちは神権が与えられておらず、神権が姉妹たちに授けられていないとはいえ、主が姉妹たちに権能を与えておられないという意味ではありません。……わたしたちの救いに関連があって絶対に必要な特定の事柄を教会内で行うために、男性あるいは、姉妹に与えられている権能があります。姉妹たちが主の宮で行う業などがそれです。彼女たちには幾つかの大いなるすばらしい事柄を行う権能が与えられています。それは主にとって神聖であり、神権を持っている男性によって与えられる祝福と同様に完全に拘束力を持っています。』(『Relief Society—An Aid to the Priesthood,’ Relief Society Magazine, 1959年1月号, 4)』

その重要な話の中で、スミス大管長は、女性に権能が与えられていると繰り返し語っています。女性たちにこう言っています。『皆さんは権能をもって語ることができます。主が皆さんに権能を与えられたからです。』またこうも

言っています。扶助協会には『たくさんの事柄を行う力と権能が与えられています。姉妹たちが行う業は神の権能によって行われます。』もちろん、神殿でも、あるいはワードや支部でも、女性や男性によって行われる教会の業は、神権の鍵を持っている人々の指示の下に行われます。扶助協会について語りながら、スミス大管長は次のように説明しています。こうして『〔主は〕この偉大な組織をお与えになりました。それにより、ワードのビショップの指示の下で奉仕する力を受け、……人々の霊的および物質的に心に配るためです。』(『Relief Society—An Aid to the Priesthood,’ 4–5) ……

わたしたちは普通、教会の召しにおいて女性に神権の権能を持っているとは言いません。では、それは何の権能と言えるのでしょうか。女性は—若くても年を取っていても—専任宣教師として福音を宣べ伝えるように任命される時、神権の働きをなす神権の権能が与えられるのです。女性が神権の鍵を持っている人の指示の下で教会の組織の中で役員や教師として務めを果たすように任命される時と同様です。神権の鍵を持っている人から受ける職や召しにおいて働く人は誰でも、割り当てられた義務を果たす際に神権の権能を行使するのです。』(「神権の鍵と権能」『リアホナ』2014年5月号, 50–51)

女性と神権

十二使徒定員会のダリン・H・オークス長老は次のように述べています。



「当時十二使徒定員会会長であったジョセフ・フィールディング・スミス大管長は、次のように述べています。『姉妹たちは神権が与えられておらず、神権が姉妹たちに授けられていないとはいえ、主が姉妹たちに権能を与えておられないという意味ではありません。……わたしたちの救いに関連があって絶対に必要な特定の事柄を教会内で行うために、男性あるいは、姉妹に与えられている権能があります。姉妹たちが主の宮で行う業などがそれです。彼女たちには幾つかの大いなるすばらしい事柄を行う権能が与えられています。それは主にとって神聖であり、神権を持っている男性によって与えられる祝福と同様に完全に拘束力を持っています。』(『Relief Society—An Aid to the Priesthood,’ Relief Society Magazine, 1959年1月号, 4)』

その重要な話の中で、スミス大管長は、女性に権能が与えられていると繰り返し語っています。女性たちにこう言っています。『皆さんは権能をもって語ることができます。主が皆さんに権能を与えられたからです。』またこうも

言っています。扶助協会には『たくさんの事柄を行う力と権能が与えられています。姉妹たちが行う業は神の権能によって行われます。』もちろん、神殿でも、あるいはワードや支部でも、女性や男性によって行われる教会の業は、神権の鍵を持っている人々の指示の下に行われます。扶助協会について語りながら、スミス大管長は次のように説明しています。こうして『〔主は〕この偉大な組織をお与えになりました。それにより、ワードのビショップの指示の下で奉仕する力を受け、……人々の霊的および物質的に心に配るためです。』(『Relief Society—An Aid to the Priesthood,’ 4–5) ……

わたしたちは普通、教会の召しにおいて女性に神権の権能を持っているとは言いません。では、それは何の権能と言えるのでしょうか。女性は—若くても年を取っていても—専任宣教師として福音を宣べ伝えるように任命される時、神権の働きをなす神権の権能が与えられるのです。女性が神権の鍵を持っている人の指示の下で教会の組織の中で役員や教師として務めを果たすように任命される時と同様です。神権の鍵を持っている人から受ける職や召しにおいて働く人は誰でも、割り当てられた義務を果たす際に神権の権能を行使するのです。』(「神権の鍵と権能」『リアホナ』2014年5月号, 50–51)

